

平成22年度佐賀県小・中学校学習状況調査 分析ツール

諸調査集計・分析システム>県調査分析ツール>使い方マニュアル

分析ツール(平成22年度データ用)使い方マニュアル目次 ※ 各項目をクリックすると該当ページにジャンプします。

■分析ツールの見方について

Q1 分析ツールとは何ですか？

Q2 動作環境などは？

Q3 データをどのように見られるのですか？

■分析ツール作成の作業手順について

Q4 大まかな作業の流れは？

Q5 「分析ツール」はどこにありますか？

Q6 自校データはどのようにしてダウンロードするのですか？

Q7 自校データがそろったあと、マクロの実行はどのようにすればよいですか？

Q8 「分析ツール」はどのようにしたら終了できますか？

Q9 これまでの作業手順は、データを見るたびに行うのですか？

■分析ツール作成後について

Q10 「分析ツール」を再度開くにはどのようにしたらよいのですか？

Q11 「分析ツール」についての問い合わせ先は？

Q1 分析ツールとは何ですか？

A1 「分析ツール」とは、各学校のほとんどの公用コンピュータにインストールされていると思われる表計算ソフト（Microsoft® Excel、以下エクセル）ファイルです。このファイルに、佐賀県教育センターで独自に、エクセルのマクロを用いた、自動的に操作手順を実行するプログラムを組み込んでいます。各校種に応じて、小学校用（ファイル名：H22小学校ツール.xls）、中学校用（ファイル名：H22中学校ツール.xls）があります。

諸調査・集計分析システムより「分析ツール」(小学校用：ShoTool_k22.zip 中学校用：ChuTool_k22.zip)をダウンロードしてコンピュータに保存します。「分析ツール」を展開すると関連ファイルが入ったフォルダが現れます。そのフォルダ内に自校データ(CSVファイル)を諸調査・集計分析システムよりダウンロードして保存します。

「分析ツール」(H22小学校ツール.xls H22中学校ツール.xls)を開くと、自動的に自校データを読み込んで集計表やグラフが作成され、新しいエクセルファイルとして名前を付けて保存されます。

※マクロとは、表計算ソフトなどで、特定の操作手順をプログラムとして記述し、自動化する機能のことです。

※CSV(Comma Separated Values)とは、データをカンマ(“,”)で区切って並べたファイル形式です。表計算ソフトやテキストエディタで読み込むことができます。諸調査集計・分析システムからも、このファイル形式でデータをダウンロードすることができます。 [↑ 目次へ戻る](#)

Q2 動作環境などは？

A2 下記OS及びアプリケーション環境で、「分析ツール」(エクセルファイル)のマクロが、想定した操作手順を自動的に実行し、問題なく動作することを確認しています。

Windows XP operating system + Microsoft® Excel 2003/2002

Windows Vista™ + Microsoft® Excel 2007

Windows®7 + Microsoft® Excel 2007

ただし、上記環境における動作を100%保証するものではありません。また、ウィルス対策ソフト、OS、アプリケーション等のセキュリティ設定、あるいは想定外の使用者の操作により、正常に動作しなかったり、コンピュータに不具合が生じたりする恐れがあります。佐賀県教育センターは、本ツールの使用により生じたいかなる損害も補償しません。

また、自校データをダウンロードするために、教職員ポータル及び諸調査集計・分析システムにログインできるインターネット接続環境が必要です。 [↑ 目次へ戻る](#)

Q3 データをどのように見られるのですか？

A3 「分析ツール」を実行するとマクロが作動し、図1のような分析ツールトップ画面が表示されます。(例:佐賀市立佐賀小学校)

※ 今回新たに、追加された分析ツールトップ画面です。

※ 表示している画像は、Windows Vista™ + Microsoft® Excel 2007 の環境下によるものです。

Microsoft® Excel 2003 の環境下では表示が若干違います。

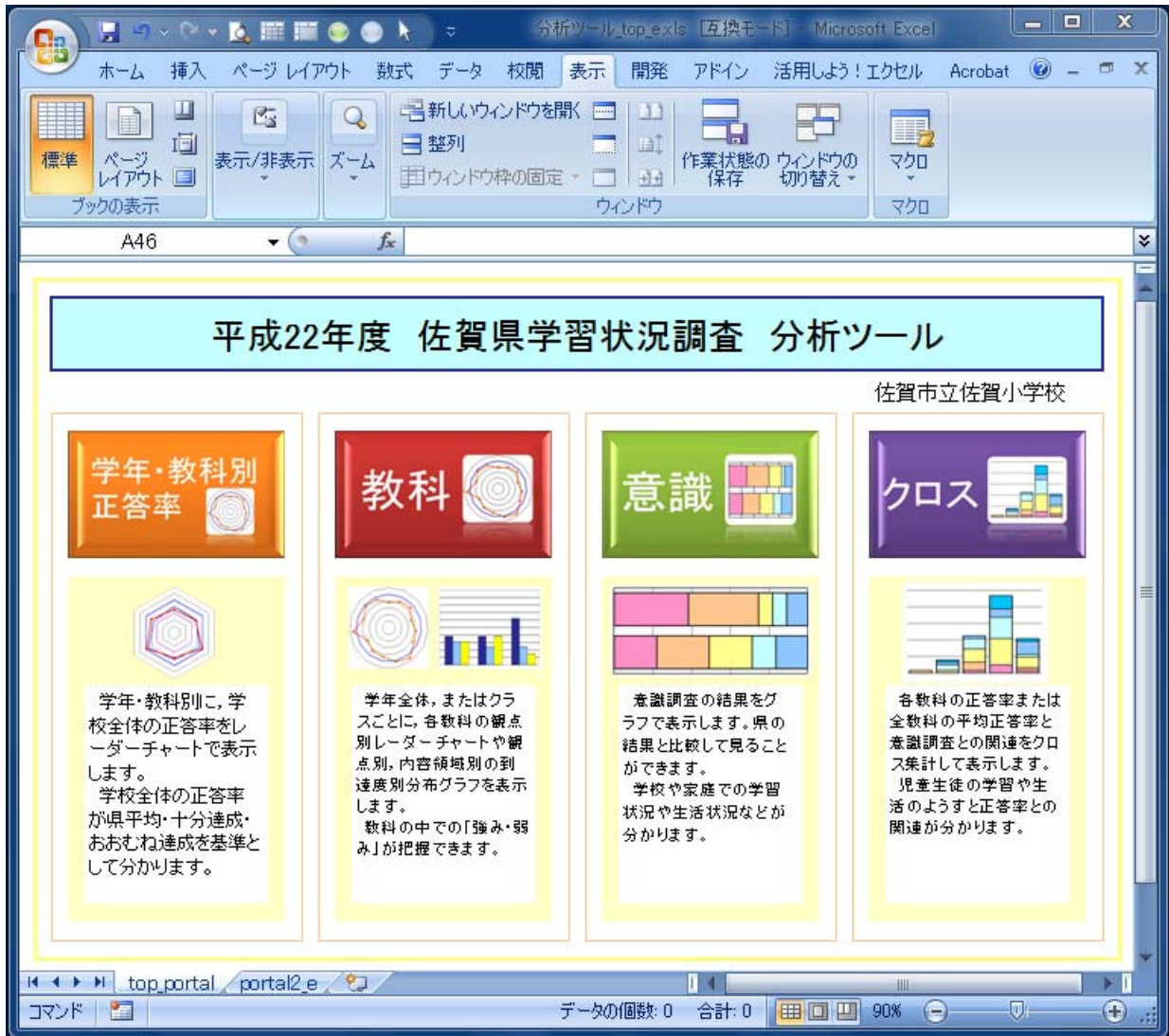


図1 分析ツールトップ画面

「学年・教科別正答率」「教科」「意識」「クロス」のボタンをクリックすると、各分析グラフが表示されます。

学年・教科別
正答率

分析ツールトップ画面内の「学年・教科別正答率」ボタンをクリックすると、各教科のバランスを視覚的に把握することができる図2のような「正答率レーダーチャート」が表示されます。

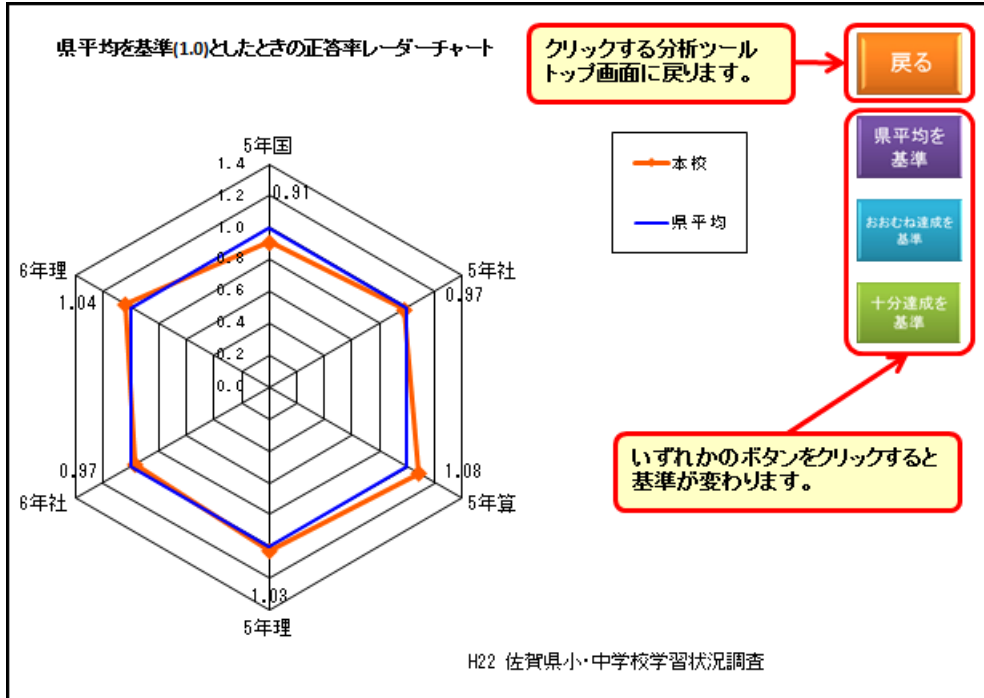


図2 正答率レーダーチャート



分析ツールトップ画面内の「教科」ボタンをクリックすると、図3のような学年・組選択画面が表示されます。各学校の学年・組の数に応じた分のボタンが表示されます。

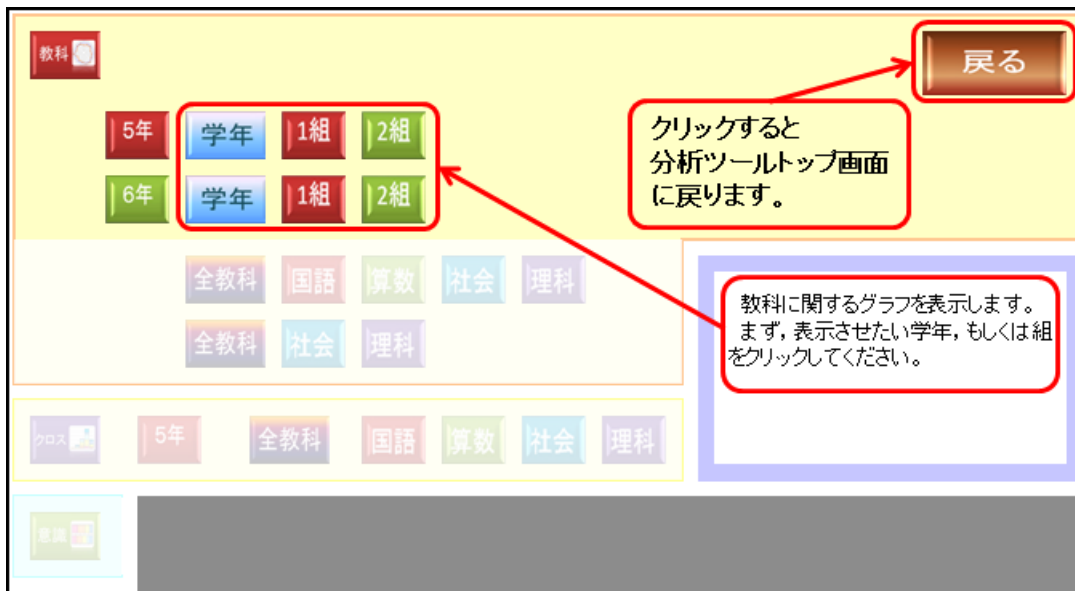


図3 学年・組選択画面

図3のような学年・組選択画面内の「学年」ボタンをクリックすると、図4のような教科選択画面が表示されます。

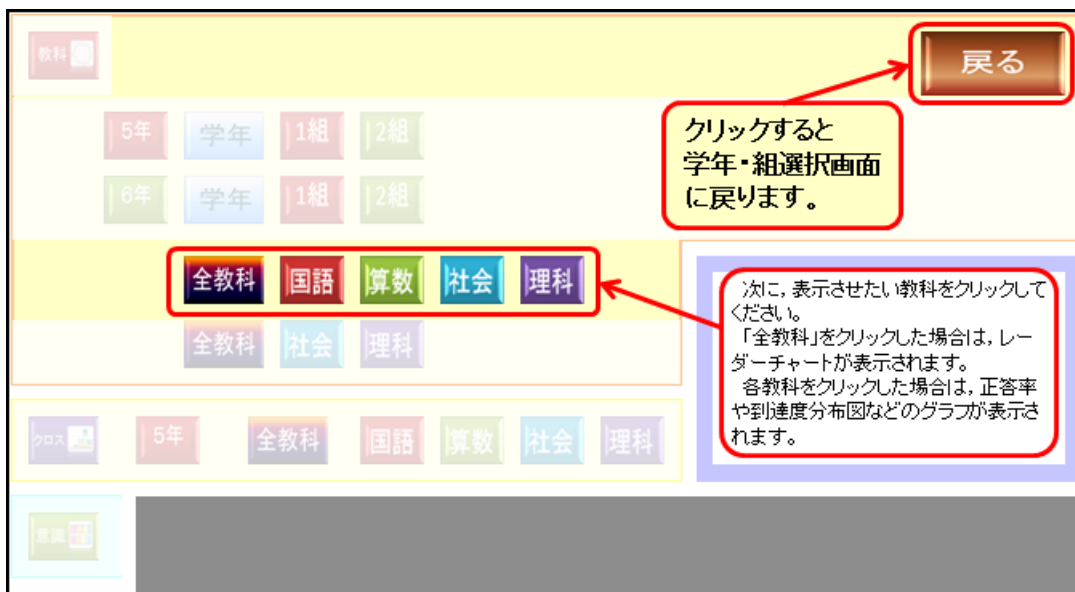


図4 教科選択画面

図4にあるような教科選択画面内の「全教科」ボタンをクリックすると、各観点のバランスを視覚的に把握することができる図5のような「観点別レーダーチャート」が表示されます。また、「観点別レーダーチャート」の下には、図6のような「十分達成を1としたときの観点別レーダーチャート」が表示されます。1とする基準を県の正答率にすることもできます。

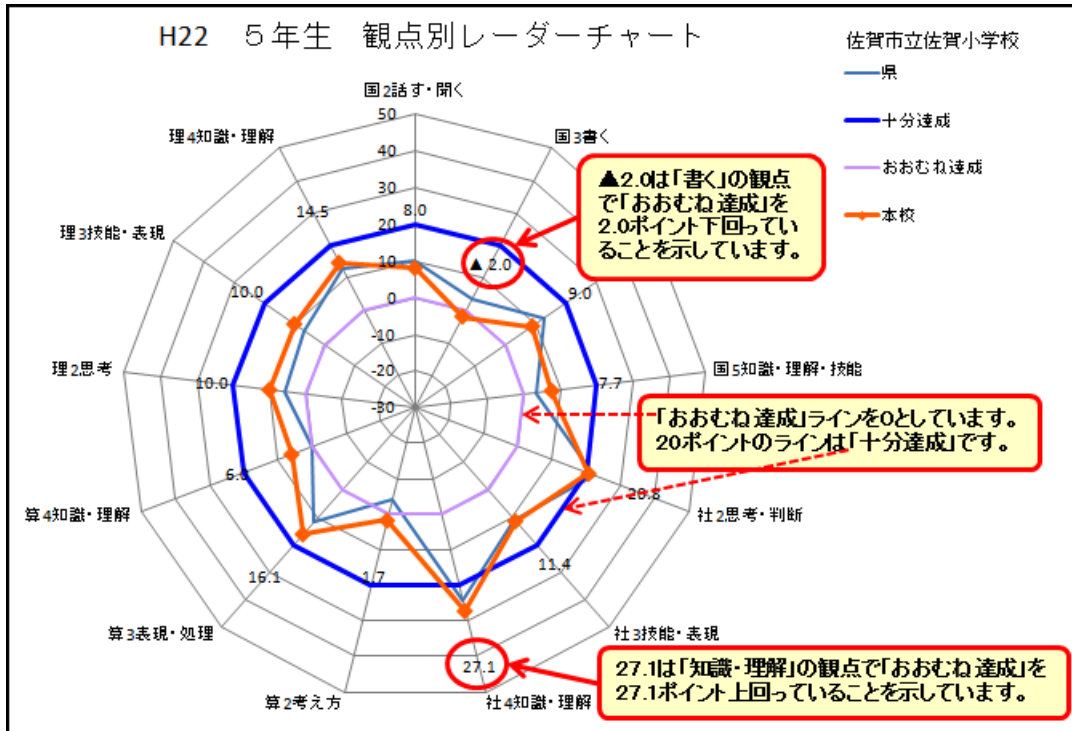


図5 観点別レーダーチャート

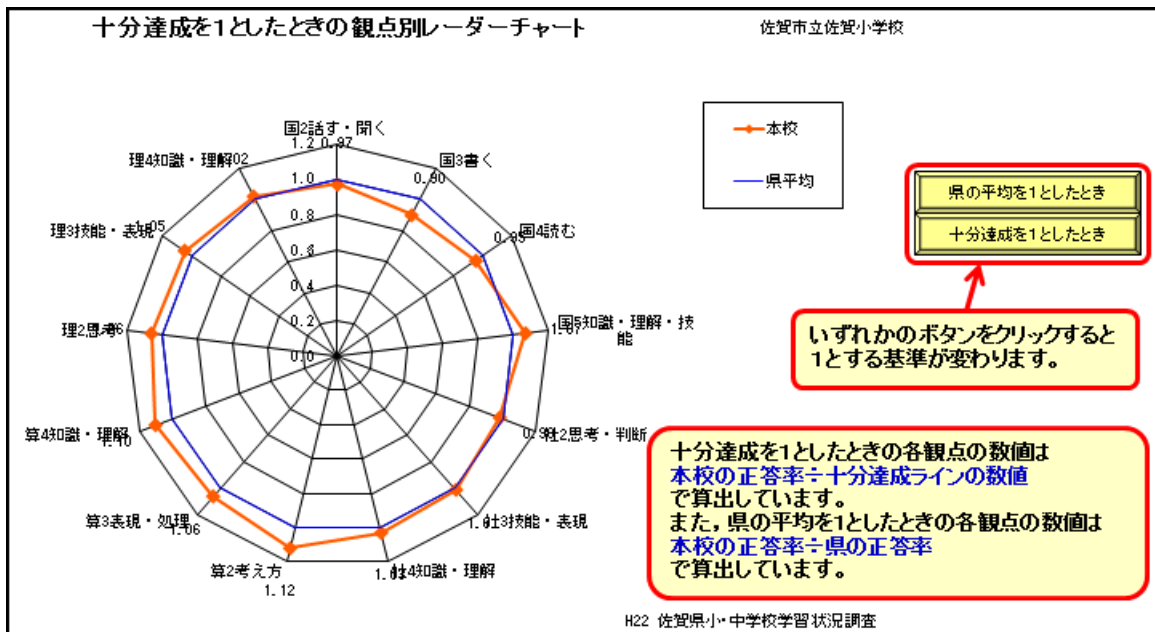


図6 十分達成を1としたときの観点別レーダーチャート

図4にあるような教科選択画面内の各教科のボタンをクリックすると、各教科の設問ごとの正答・準正答・誤答・無解答・その他の状況(図7)、評価観点別正答率、内容領域別正答率、「十分、おおむね、要努力」の児童生徒の割合を示すグラフ(図8)を一覧できる集計表が作成され、調査結果をコンパクトにまとめて見ることができます。

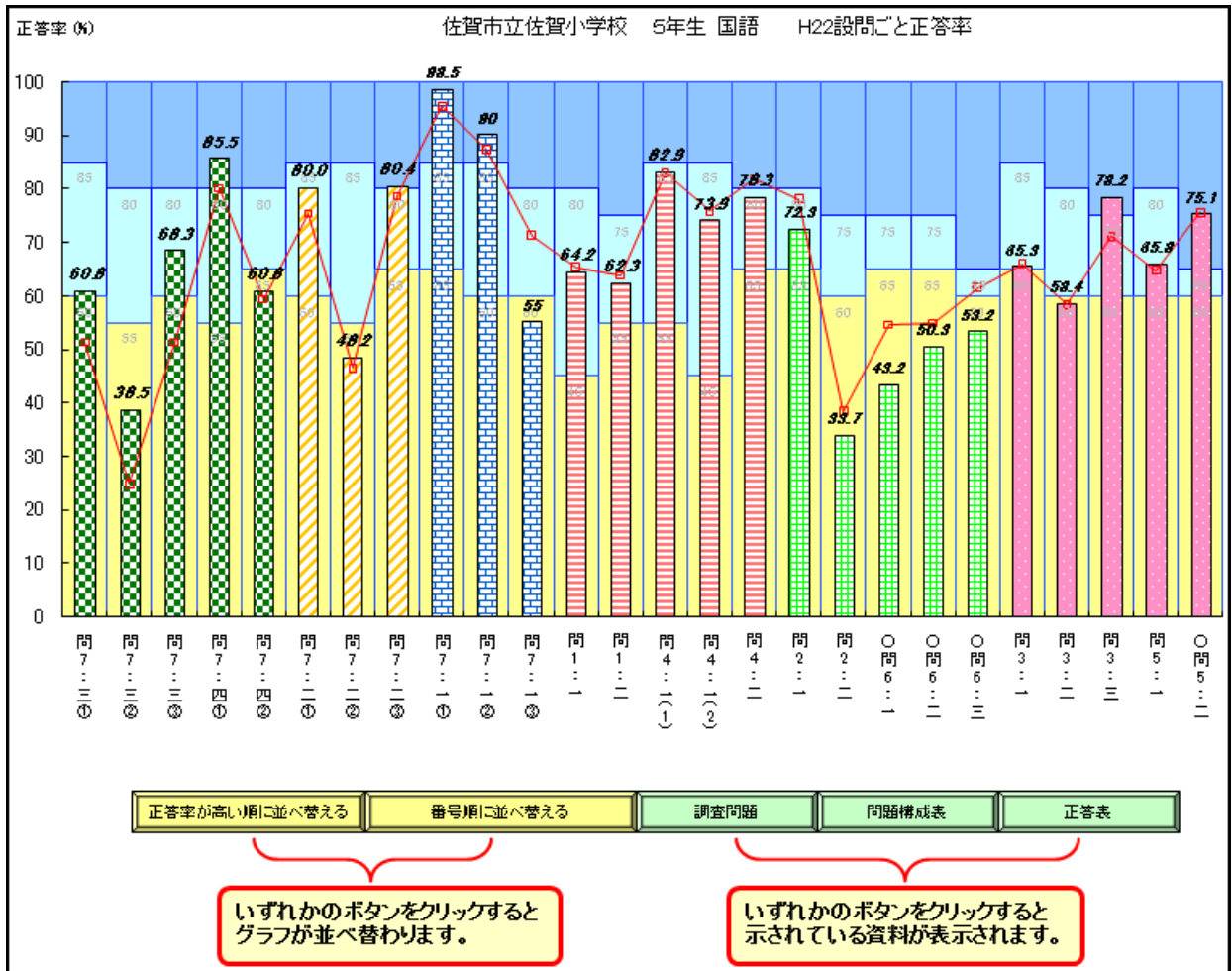


図7 設問ごと正答率グラフ

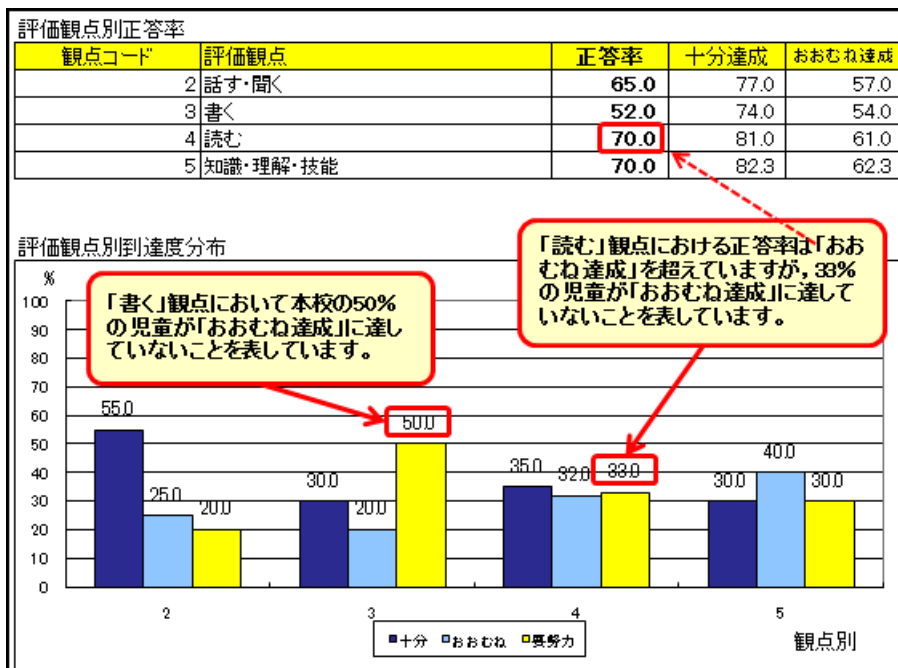


図8 評価観点別正答率及び評価観点別到達度分布グラフ



分析ツールトップ画面内の「意識」ボタンをクリックすると、図9のような意識調査選択画面が表示されます。



図9 意識調査選択画面

図9のような意識調査選択画面内の「意識」ボタンをクリックすると、県の結果と比較できる図10のような「意識調査グラフ」が表示されます。

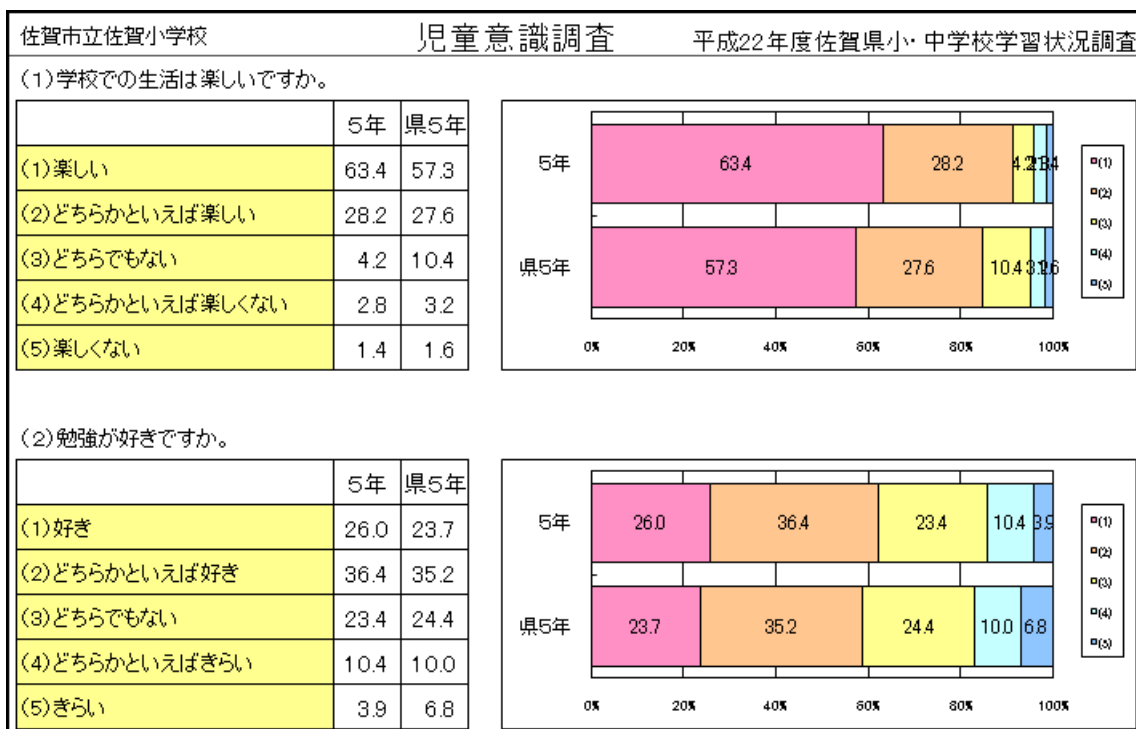


図10 意識調査グラフ



分析ツールトップ画面内の「クロス」ボタンをクリックすると、図11のようなクロス分析グラフ選択画面が表示されます。

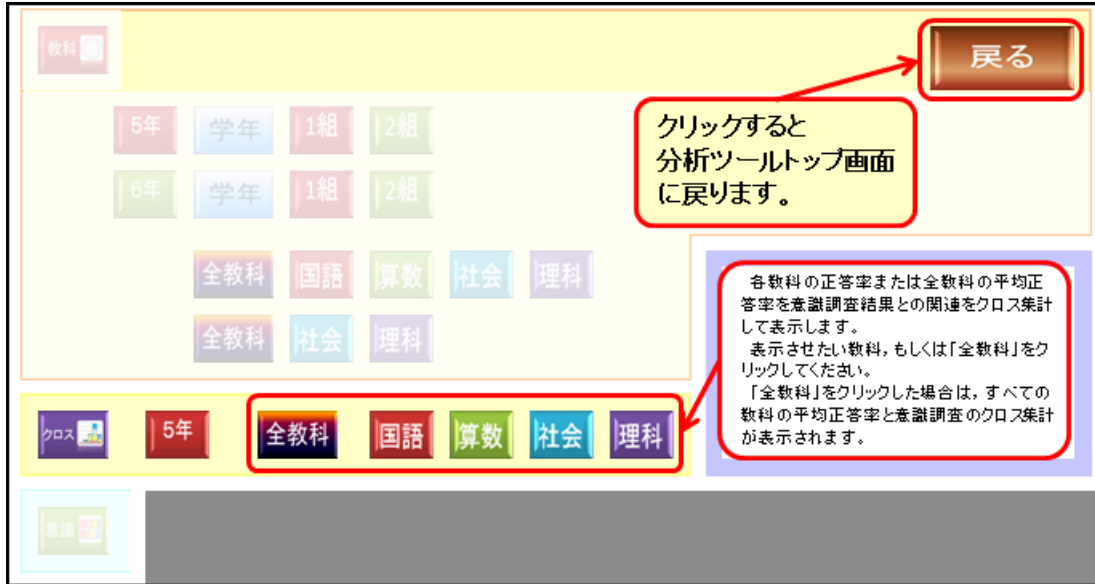


図11のようなクロス分析グラフ選択画面内の「全教科」ボタンをクリックすると、「クロス分析グラフ」を表示します。「クロス分析グラフ」には、回答選択肢が単一の場合のグラフと回答選択肢が複数の場合のグラフがあります。図12のような「クロス分析グラフ」(回答選択肢が単一の場合)では、教科毎の正答率分布を5段階のヒストグラムで表示し、これらの段階ごとに、児童生徒意識調査の質問項目における回答状況を見ることができます。例えば、「正答率20以上60未満の層に学校では落ち着いて勉強できていないと回答した児童が5%存在している」といった状況が分かります。「凡例」(児童生徒意識調査の質問項目)をそれぞれクリックすると、選択した回答が各階層に占める割合を、グラフ上で動的に切り替えながら見ることができます。

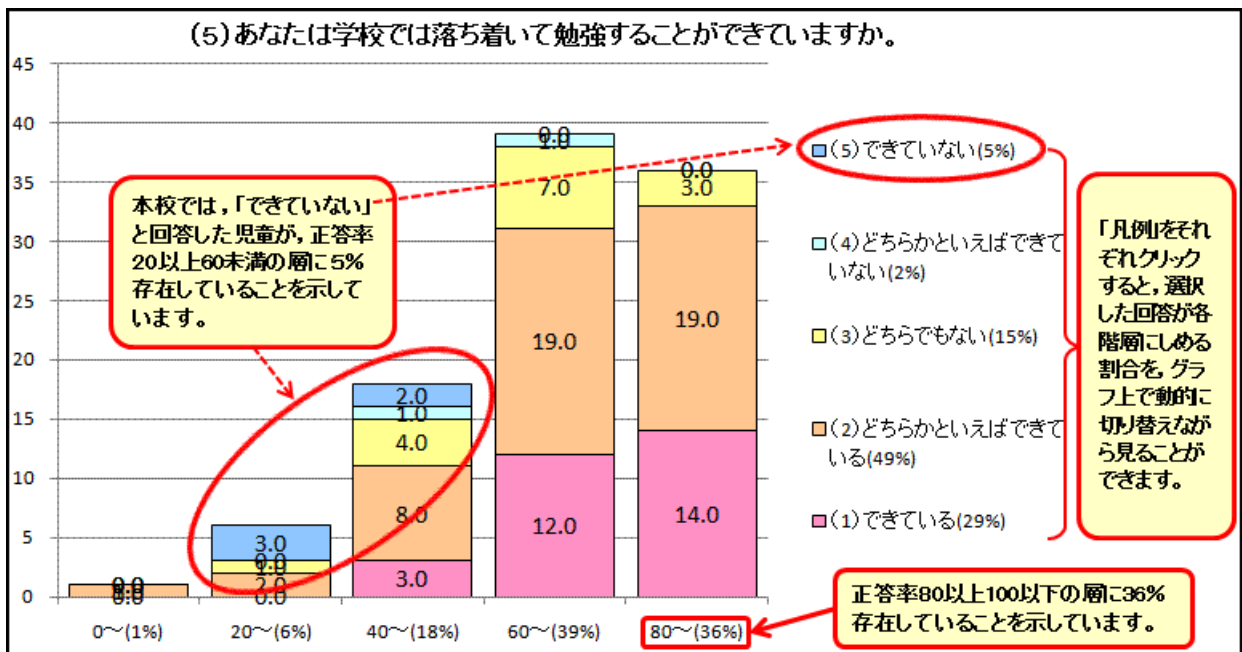


図12 クロス分析グラフ(回答選択肢が単一の場合)

回答選択肢が複数の場合、「凡例」(正答率の各層)をクリックすると、図13のように選択肢ごとの実数を、グラフ上で動的に切り替えながら見ることができます。「正答率が高い層ほど、授業の中で分からないことがあった友人や親にたずねると回答した児童の割合が高くなっている」といった状況が分かります。

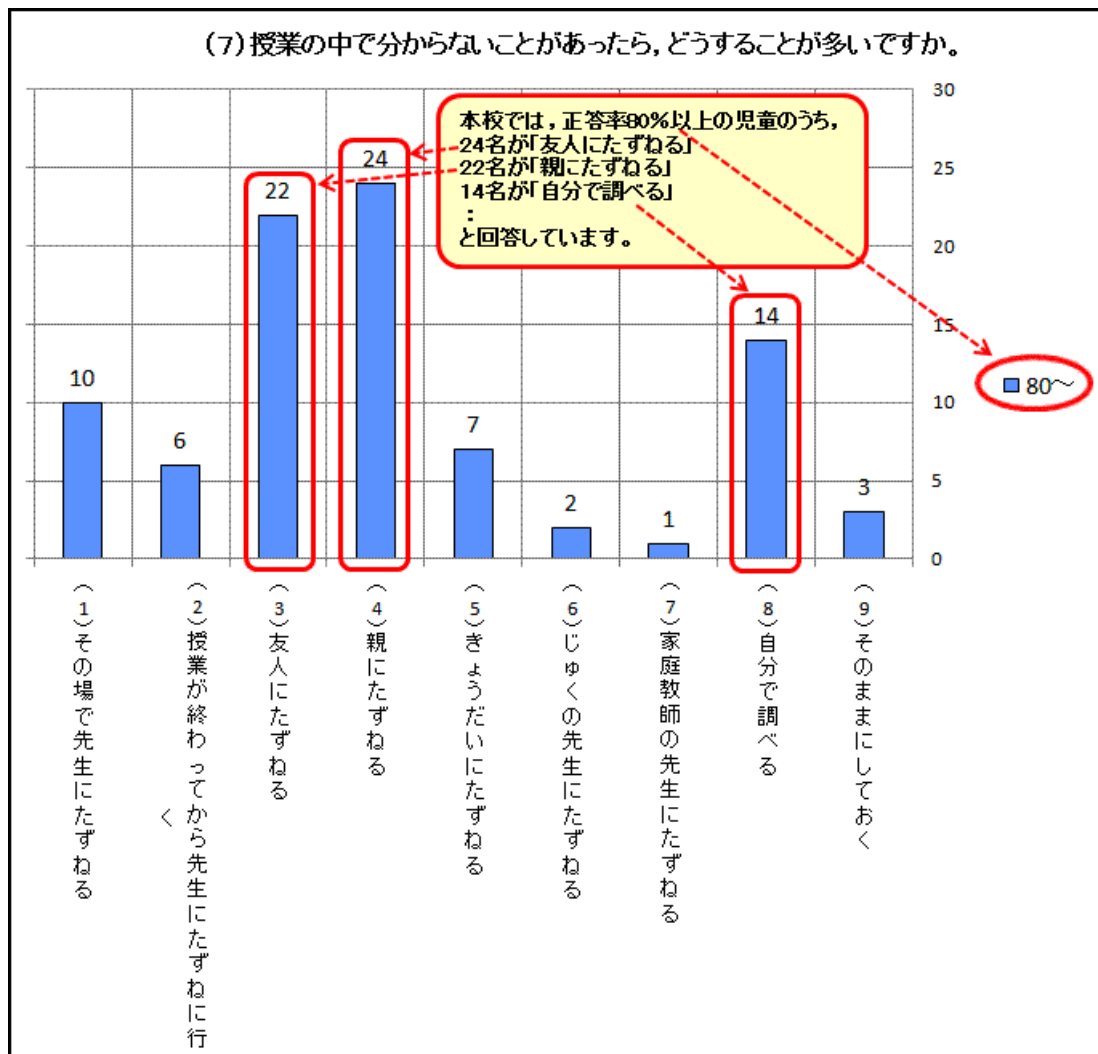


図13 クロス分析グラフ(回答選択肢が複数の場合)

[↑ 目次へ戻る](#)

Q4 大まかな作業の流れは？

A4 まず、「分析ツール」(小学校用:ShoTool_k22.zip 中学校用:ChuTool_k22.zip)の圧縮ファイルを、諸調査集計・分析システムよりダウンロードし、ローカルコンピュータに保存します。このファイルを展開すると、フォルダができます。このフォルダの中に複数のエクセルファイルが入っています。

※ 圧縮ファイル…データの内容を保持したまま、容量を小さくする圧縮作業を施したファイルのことです。「分析ツール」を使えるような状態にするためには、展開という作業を行う必要があります。

※ 展開…圧縮されたファイルを元の状態に戻すことです。「解凍」と同じ意味です。

※ 平成22年度版の「分析ツール」は、サーバやネットワーク上のドライブにおいてもマクロが実行できるようになっています。

次に、自校の児童生徒意識、設問毎正答率、評価観点別／内容・領域別正答率の各CSVファイル(学年用)を先ほど展開してできたフォルダ内に保存します。

最後に、フォルダ内のエクセルファイル(小学校はH22小学校ツール.xls 中学校はH22中学校ツール.xls)をダブルクリックしてマクロを実行します。これだけで、集計表やレーダーチャートが作成された新しいエクセルファイルができます。 [↑ 目次へ戻る](#)

Q5 「分析ツール」はどこにありますか？

A5 1 下のリンク先にあります。

リンクをクリックして、当該校種用の「分析ツール」の圧縮ファイルをローカルコンピュータに保存してください。

分析ツール(22年度データ用)

[小学校用\(ShoTool_k22.zip\)](#) / [中学校用\(ChuTool_k22.zip\)](#)

※ 小学校用で6.2MB、中学校用で8.3MBほどのファイル容量があります。通信環境により、ダウンロードに時間がかかることがあります。

2 ダウンロードが完了すると、図14(小学校用)や図15(中学校用)のようなファイルが表示されます。

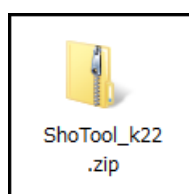


図14

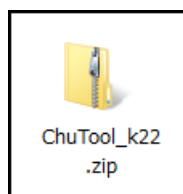


図15

3 ダウンロードが完了したあと、ファイルをダブルクリックすると図16のようなファイルの中身が表示されます。

4 「ファイルをすべて展開」をクリックしてください。(Windows標準の展開機能を使う場合)

※ 「ファイルをすべて展開」を必ずクリックしてください。

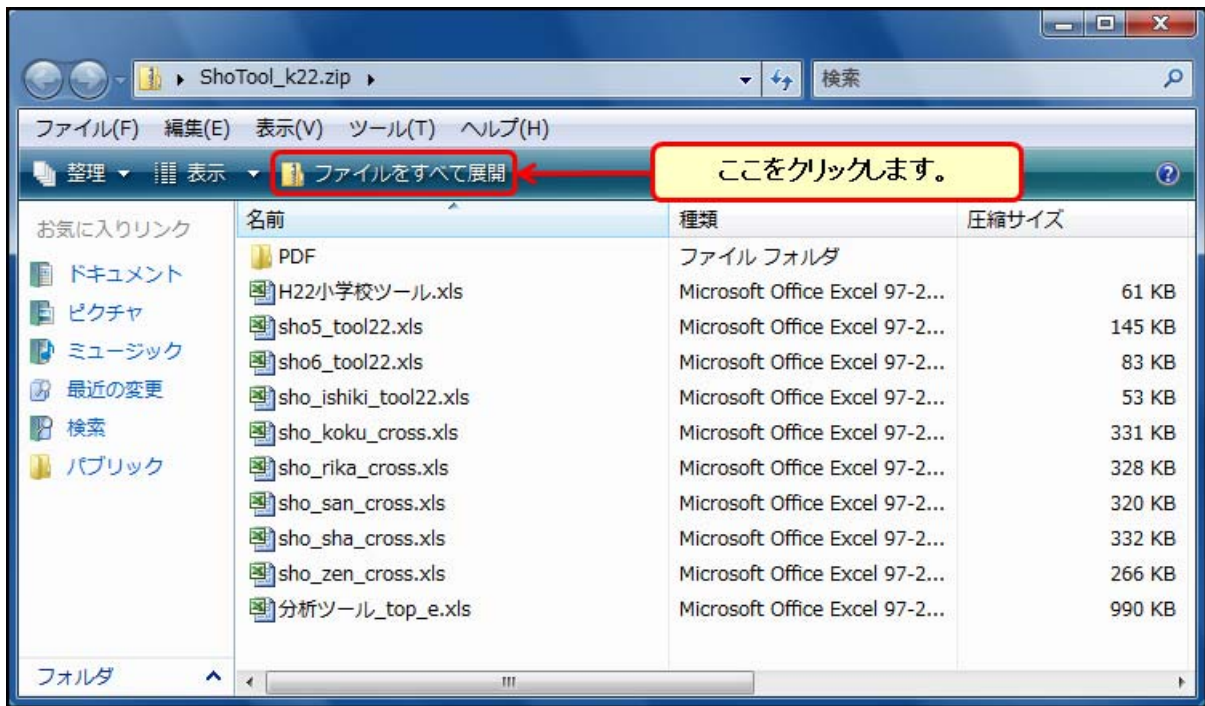


図16 ダウンロードしたファイルの中身[小学校の場合]

5 展開が終了すると図17(小学校用)や図18(中学校用)のようなフォルダが現れます。フォルダには圧縮ファイルと同じ名前(例:小学校用…ShoTool_k22 中学校用…ChuTool_k22)が付いていますが、アイコンが違います(図14・図15を参照)ので、必ず確認をしてください。また、展開が終了した各フォルダの中には、以下のようなフォルダ及びファイルが入っていることを確認してください。

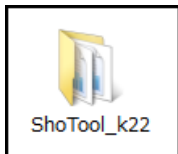


図17(小学校用)

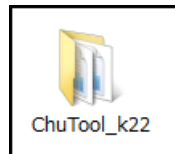


図18(中学校用)

PDF(フォルダ)
 H22小学校ツール.xls
 sho5_tool22.xls
 sho6_tool22.xls
 sho_ishiki_tool22.xls
 sho_koku_cross.xls
 sho_rika_cross.xls
 sho_san_cross.xls
 sho_sha_cross.xls
 sho_zen_cross.xls
 分析ツール_top_e.xls

PDF(フォルダ)
 H22中学校ツール.xls
 chu1_tool22.xls
 chu2_tool22.xls
 chu3_tool22.xls
 chu_ei_cross.xls
 chu_ishiki_tool22.xls
 chu_koku_cross.xls
 chu_rika_cross.xls
 chu_sha_cross.xls
 chu_su_cross.xls
 chu_zen_cross.xls
 分析ツール_top_j.xls

[↑ 目次へ戻る](#)

Q6 自校データはどのようにしてダウンロードするのですか？

A6 諸調査集計・分析システム＞学校トップ＞各種分析データをクリックしてください。
図19のようなメニューが表示されます。

The screenshot shows a menu with the following items:

- [クラス別正答率](#)
クラス・学年・県の正答率と到達基準が、内容・指導法改善に役立つ教材・指導案・実践事例
- [教科別正答率](#)
クラス・学年・県の教科正答率と到達基準が表示
- [児童生徒意識調査分析](#)
学校・県それぞれの児童生徒意識調査と教科正答率を比較させた集計結果が表示されます。
- [児童生徒意識調査ダウンロード](#)
学校の児童生徒意識調査回答状況CSVファイルがダウンロードできます。
- [設問毎正答率ダウンロード](#)
クラス・学年・県の設問毎正答率を集計したCSVファイルがダウンロードできます。
- [評価観点、内容領域別正答率ダウンロード](#)
クラス・学年・県の内容・領域別正答率、評価観点別正答率を集計したCSVファイルがダウンロードできます。

A callout box on the right contains the following text:

各種分析データのメニューから、これらのCSVファイルをダウンロードしてください。
[設問毎正答率ダウンロード](#)
[評価観点、内容領域別正答率ダウンロード](#)
においては、クラスのデータも必ず(学年1クラスでも)ダウンロードしてください。

図19 各種分析データ

図19 各種分析データの「[児童生徒意識調査ダウンロード](#)」をクリックすると図20のような画面が表示されますので「ファイルをダウンロード」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web browser window with the following content:

佐賀県教育センター 学習状況調査(平成22年度) - 児童生徒意識調査ダウンロード

佐賀県教育センター 学習状況調査(平成22年度) - 児童生徒意識調査ダウンロード

■全学年、全教科のデータを一括でダウンロードします。

[ファイルをダウンロード](#)

A callout box points to the button with the text: **ここをクリックします。**

図20 児童生徒意識調査ダウンロード画面

図20のような画面で「ファイルをダウンロード」ボタンをクリックすると、図21のような画面が表示されますので「保存」ボタンをクリックします。このあと、図22のような保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)を選択し、保存します。

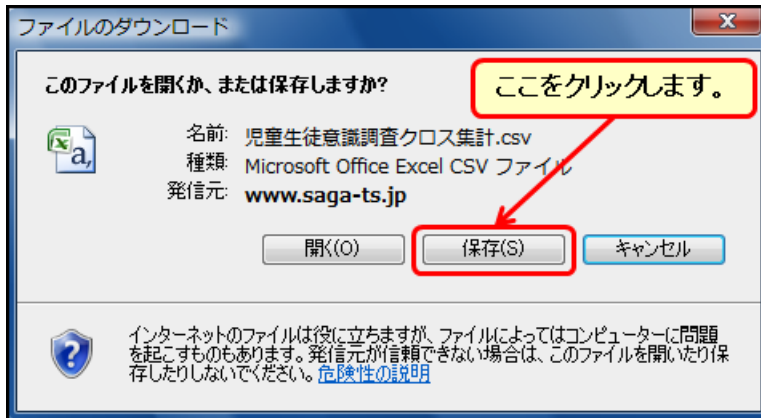


図21 児童生徒意識調査ファイル保存選択画面

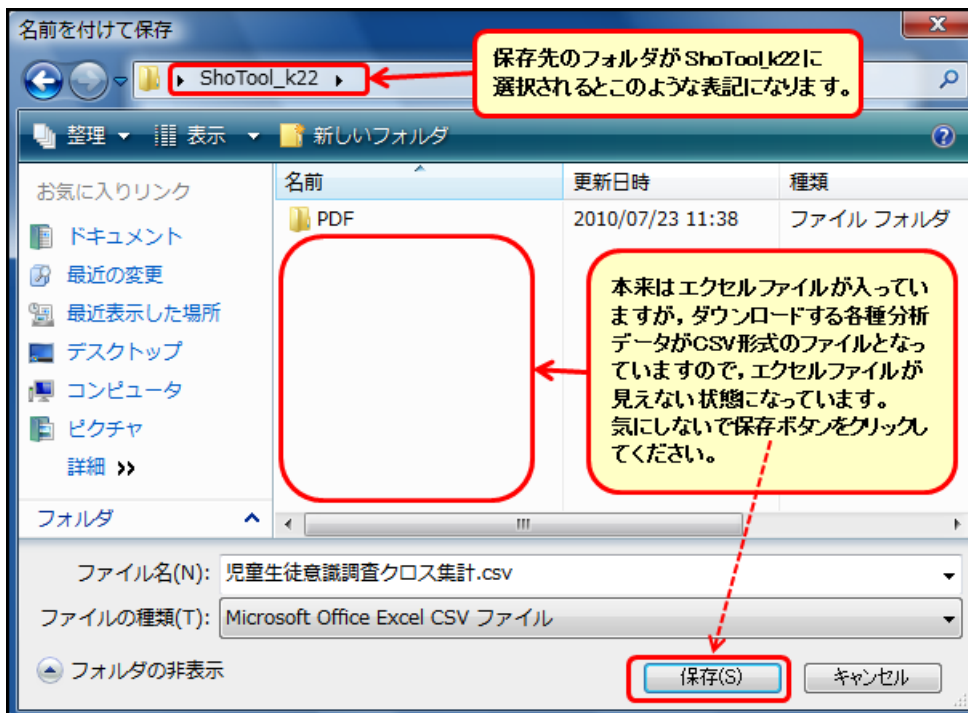


図22 保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)

図19 各種分析データの「**設問毎正答率ダウンロード**」をクリックすると図23のような画面が表示されますので「**ファイルをダウンロード(学年)**」ボタンをクリックします。

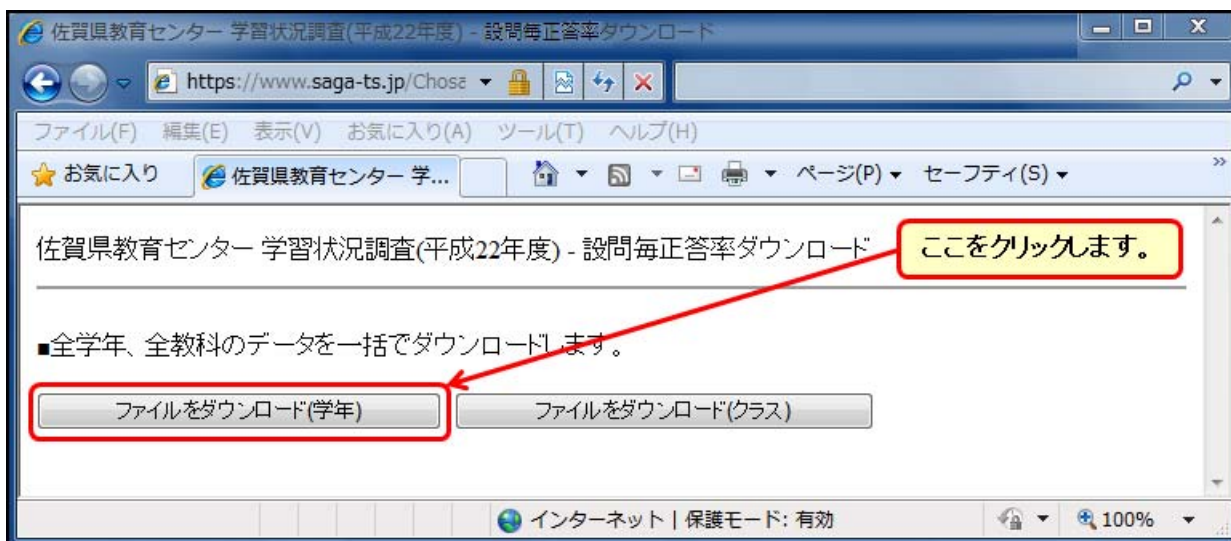


図23 設問毎正答率ダウンロード画面

図23の画面で「**ファイルをダウンロード(学年)**」ボタンをクリックすると、図24のような画面が表示されますので「**保存**」ボタンをクリックします。このあと、図22のような保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)を選択し、保存します。

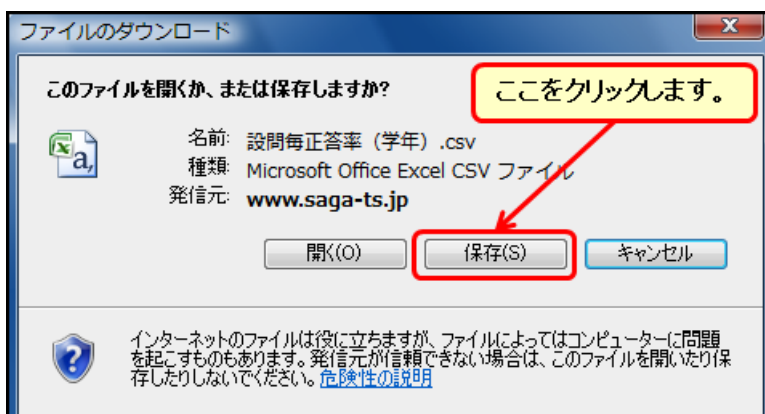


図24 設問毎正答率(学年)ファイル保存選択画面

次に、「**ファイルをダウンロード(クラス)**」ボタンをクリックします。

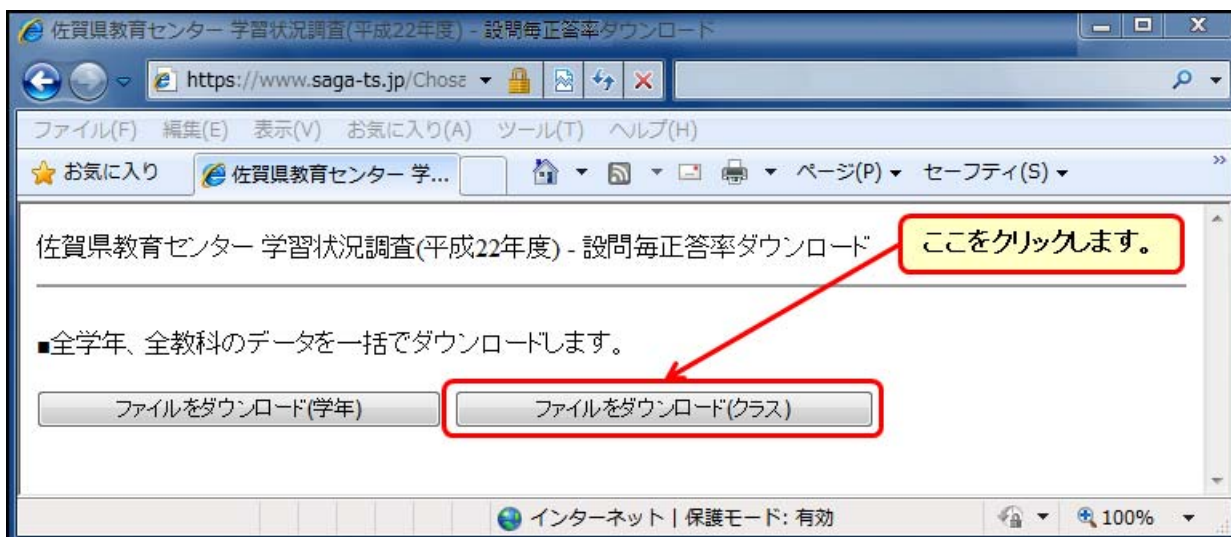


図22 設問毎正答率ダウンロード画面

「ファイルをダウンロード(クラス)」ボタンをクリックすると、図25のような画面が表示されますので「保存」ボタンをクリックします。このあと、図22のような保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)を選択し、保存します。

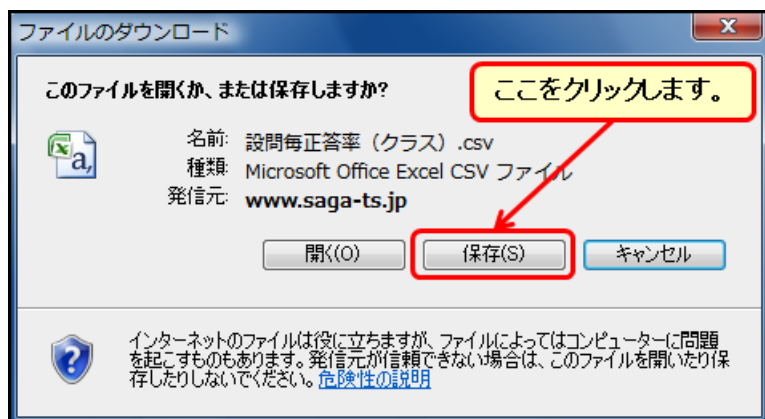


図25 設問毎正答率(クラス)ファイル保存選択画面

図19 各種分析データの「評価観点、内容領域別正答率ダウンロード」をクリックすると図26のような画面が表示されますので「ファイルをダウンロード(学年)」ボタンをクリックします。

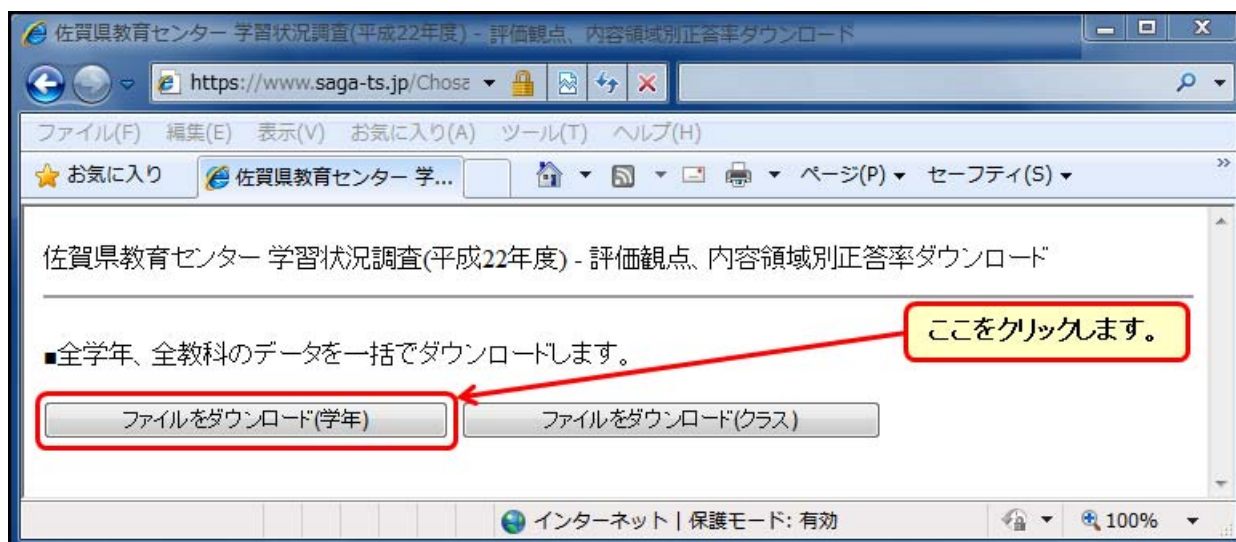


図26 評価観点、内容領域別正答率ダウンロード画面

図26の画面で「ファイルをダウンロード(学年)」ボタンをクリックすると、図27のような画面が表示されますので「保存」ボタンをクリックします。このあと、図22のような保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)を選択し、保存します。



図27 評価観点、内容領域別正答率(学年)ファイル保存選択画面

次に、「ファイルをダウンロード(クラス)」ボタンをクリックします。

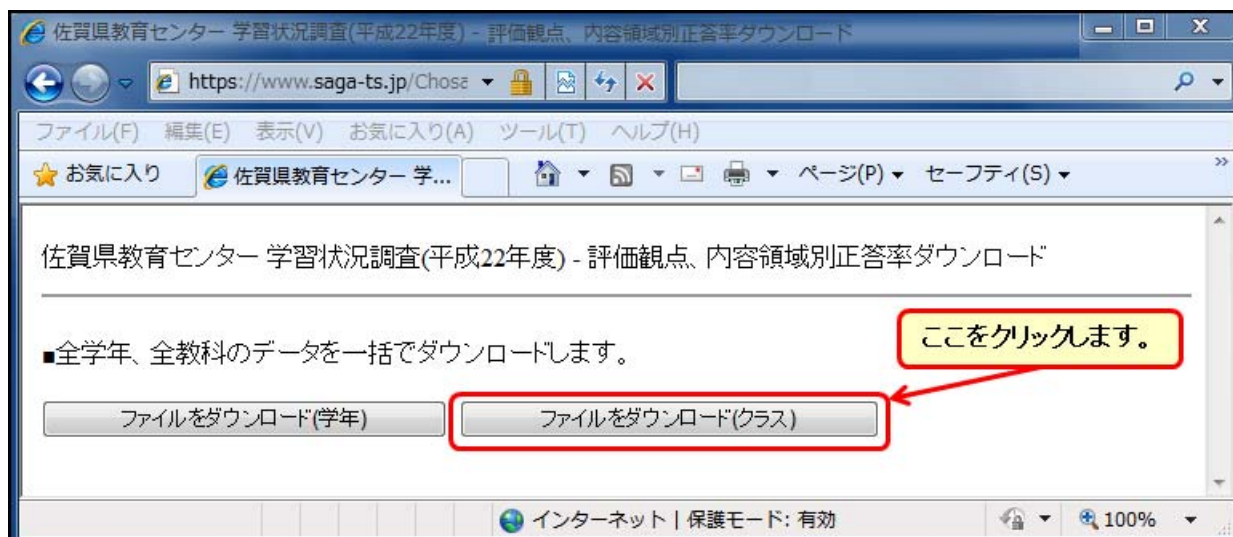


図26 評価観点、内容領域別正答率ダウンロード画面

「ファイルをダウンロード(クラス)」ボタンをクリックすると、図28のような画面が表示されますので「保存」ボタンをクリックします。このあと、図22のような保存先のフォルダ(例:「ShoTool_k22」)を選択し、保存します。

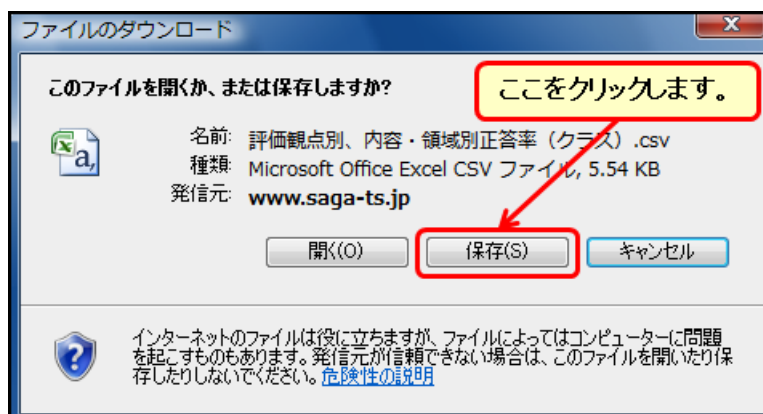


図28 評価観点、内容領域別正答率(クラス)ファイル保存選択画面

これで、自校データのダウンロードが完了します。 [↑ 目次へ戻る](#)

Q7 自校データがそろったあと、マクロの実行はどのようにすればよいですか？

A7 まず、次のような名前のCSVファイルがフォルダに(例:「ShoTool_k22」)すべて保存されていることを確認してください。

- 児童生徒意識調査クロス集計.csv
- 設問毎正答率(学年).csv
- 設問毎正答率(クラス).csv
- 評価観点別、内容・領域別正答率(学年).csv
- 評価観点別、内容・領域別正答率(クラス).csv

図29は必要なファイルが保存されたフォルダのイメージです。(例:佐賀市立佐賀小学校)

※ 図29は、フォルダのメニューバーの「表示」を「詳細」にした例です。それぞれのファイルの種類を区別して説明するために図を編集しています。そのため、アイコンの配置は実際とは異なります。

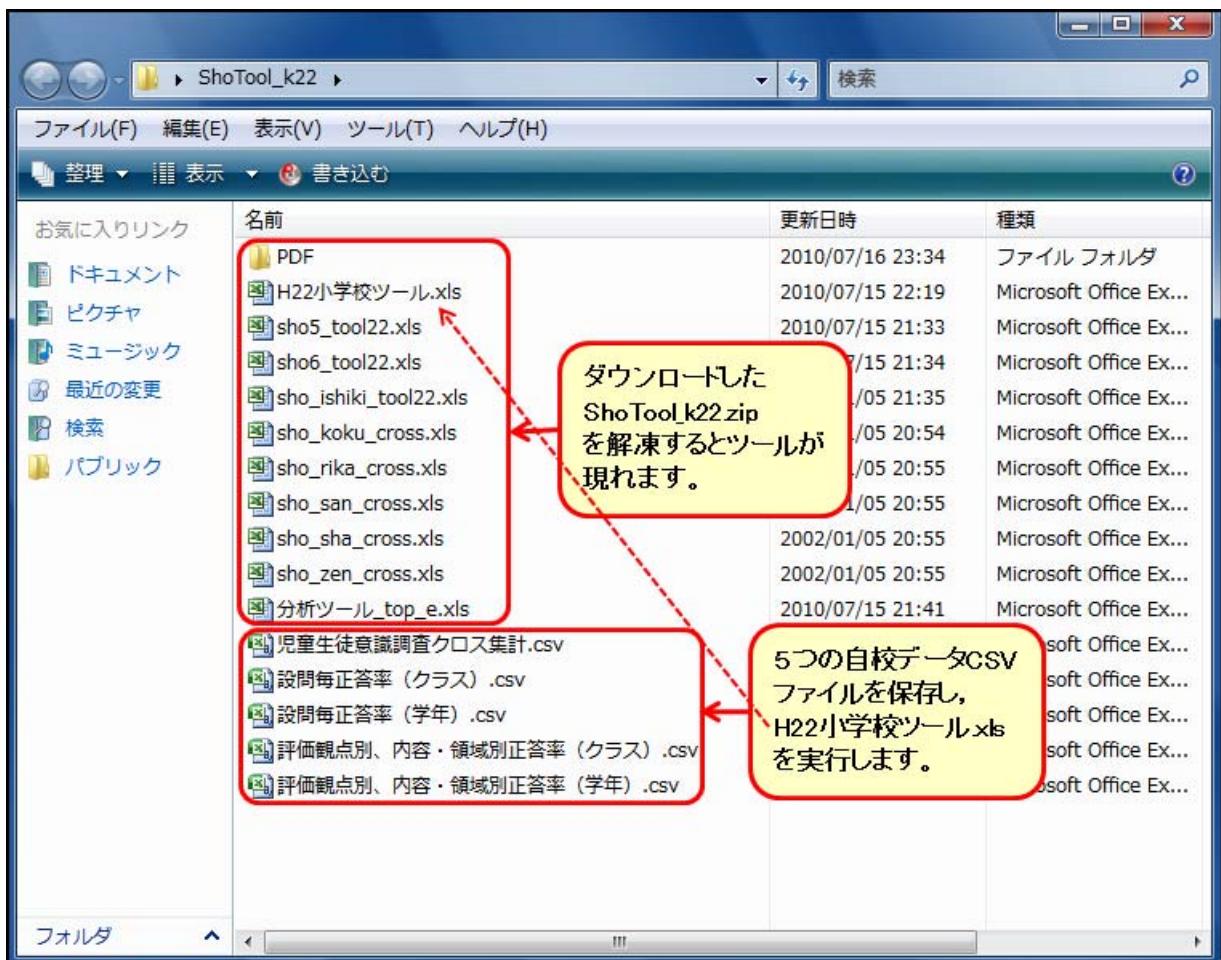


図29 必要なファイルが保存されたフォルダのイメージ

図29のような必要なファイルが保存されたフォルダ内の「H22小学校ツール.xls」をダブルクリックすると、図30のようなセキュリティの警告画面が表示されますので、マクロ機能を有効にするために、まず、「オプション」をクリックします。

※ 「分析ツール」を展開せず、圧縮フォルダ内に自校データを入れてしまった場合は、「H22小学校ツール.xls」を実行してもマクロは動きません。しかし、この時点で「ファイルをすべて展開」して実行すれば正常に動作します。

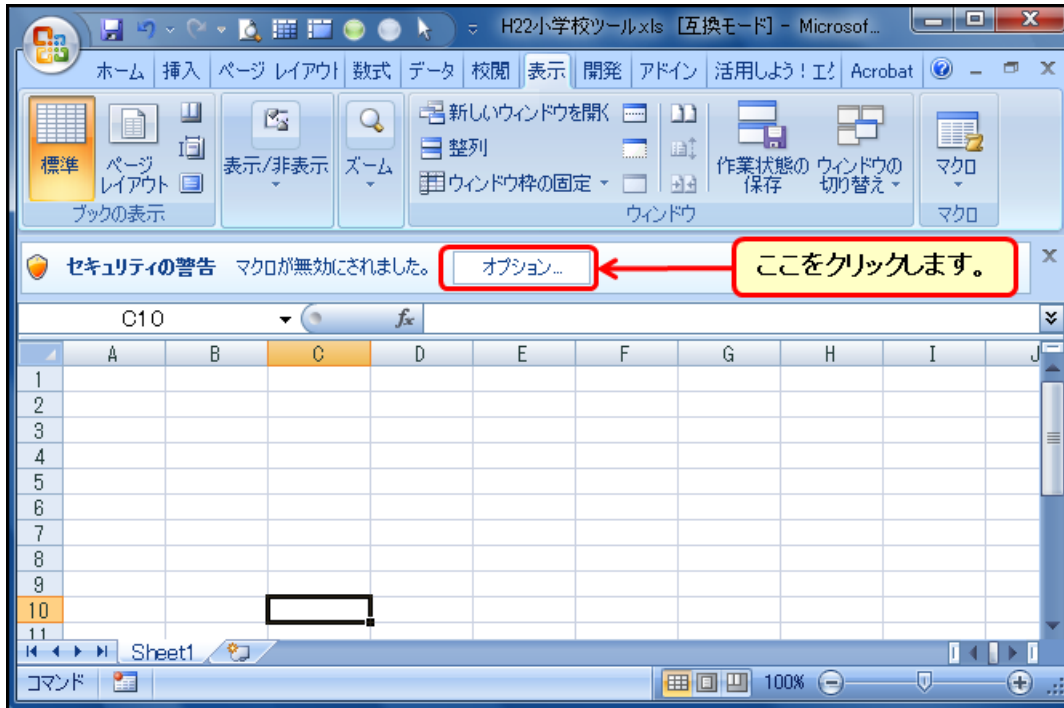


図30 セキュリティの警告

「オプション」をクリックすると、図31のようなマクロ機能を有効にするかどうかの確認画面が表示されますので「このコンテンツを有効にする」の左のボタンをクリックした後で、「OK」ボタンをクリックします。

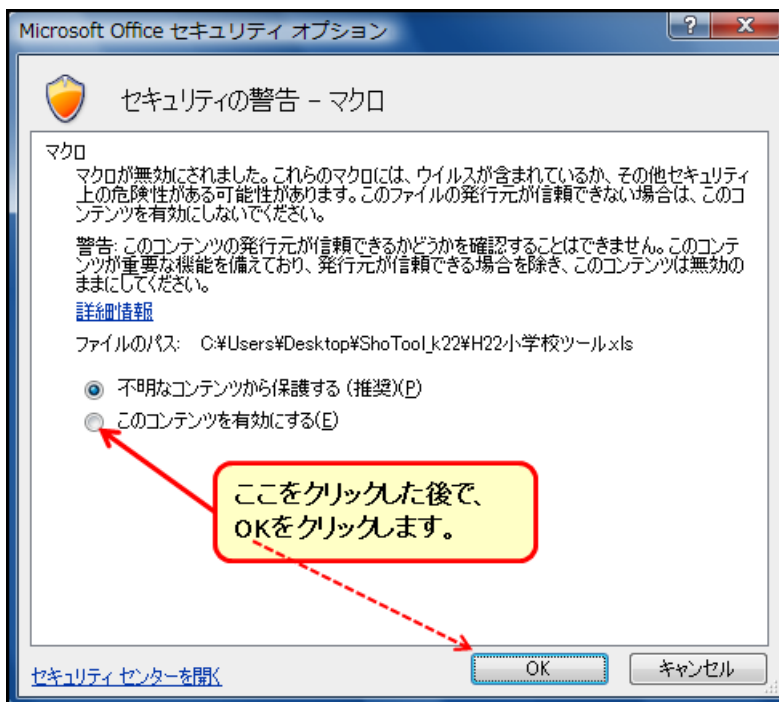


図31 マクロ機能確認画面

このあとは、マクロ機能が実行されて自動的にグラフを作成します。完成までの時間は、児童生徒数とコンピューターの性能によって変わります。場合によっては数分かかることがあります。完成すると、下図(図1)のような分析ツールトップ画面が表示されます。

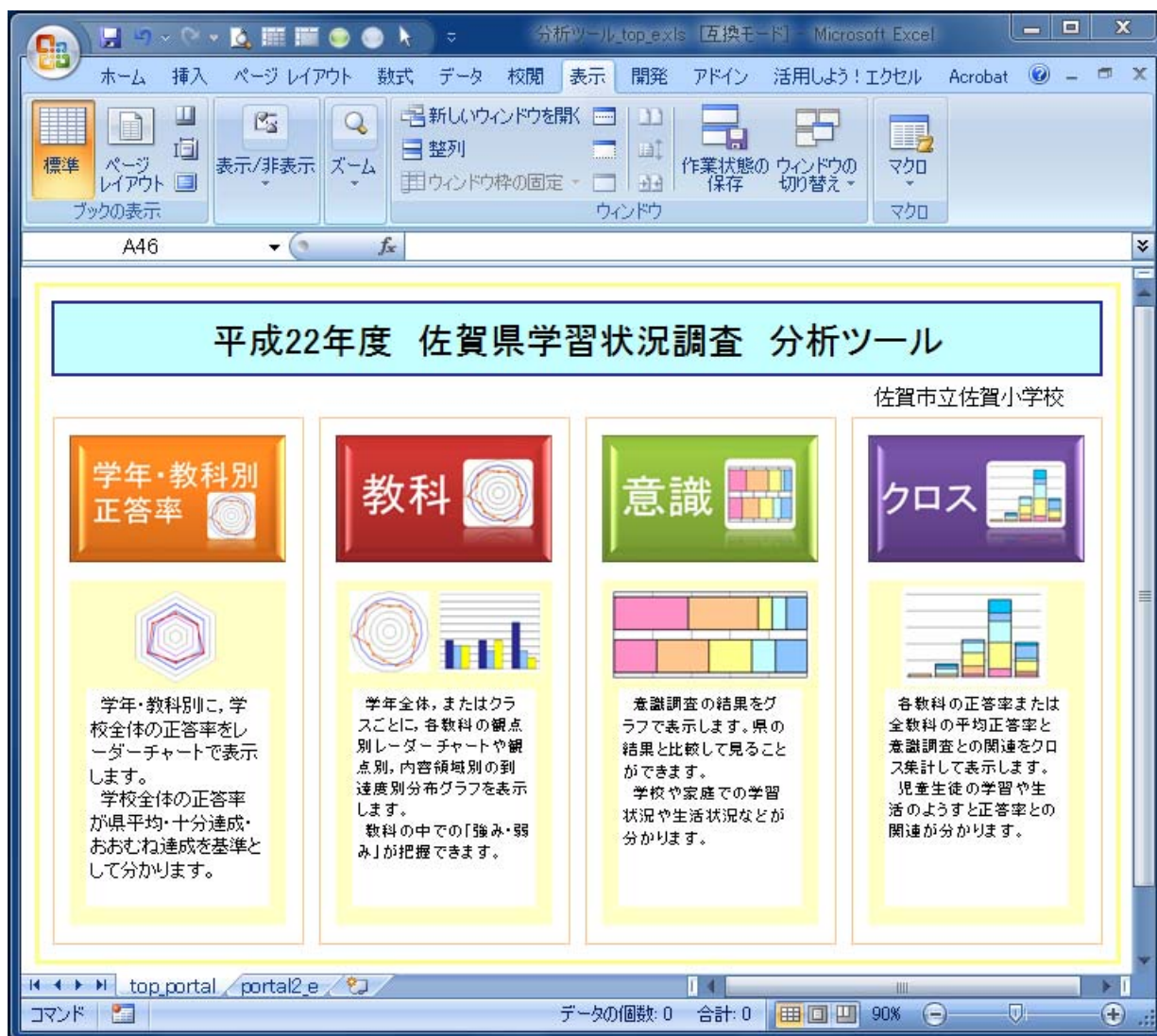


図1 分析ツールトップ画面

画面上に表示されている4つのボタンをそれぞれクリックすると、目的に合ったグラフを表示させることができます。

※Q3参照

[↑ 目次へ戻る](#)

Q8 「分析ツール」はどのようにしたら終了できますか？

- A8 1 「分析ツール」で表示させた各種グラフを閉じます。エクセルファイルでは、画面右上の×をクリックすれば、閉じることができます。図32のような表示が出る場合があります。各種グラフを生成したときの状態で保存したいときは「いいえ」、何らかの修正を加えた状態で保存をしたい場合は「はい」をクリックしてください。（例：佐賀市立佐賀小学校）

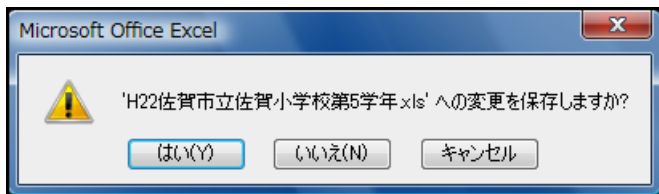


図32 エクセルファイル保存確認表示

- 2 分析ツールトップ画面(図1)についても、画面右上の×をクリックすれば、閉じることができます。図33のような表示が出る場合があります。この場合も、生成したときの状態で保存したいときは「いいえ」、何らかの修正を加えた状態で保存をしたい場合は「はい」をクリックしてください。

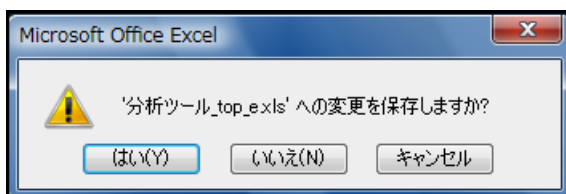


図33 分析ツールトップ画面保存確認表示 [↑ 目次へ戻る](#)

Q9 これまでの作業手順は、データを見るたびに行うのですか？

- A9 いいえ。一度だけ行えば完了です。あとは完成したエクセルファイルを、児童生徒の指導にあたる先生方が、必要に応じてコピーしたり、印刷して分析したりするなど、児童生徒の学習状況を把握し、今後の指導計画を立てるための資料として有効に活用してください。 [↑ 目次へ戻る](#)

Q10 「分析ツール」を再度開くにはどのようにしたらよいのですか？

A10 図34のような「分析ツール」が入っているフォルダをダブルクリックして、中身を表示させます。(例:佐賀市立佐賀小学校)

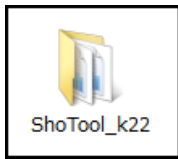


図34

図34のような「分析ツール」が入っているフォルダをダブルクリックすると図35のような中身が表示されます。このあと、エクセルファイル[分析ツール_top_e.xls]をダブルクリックします。

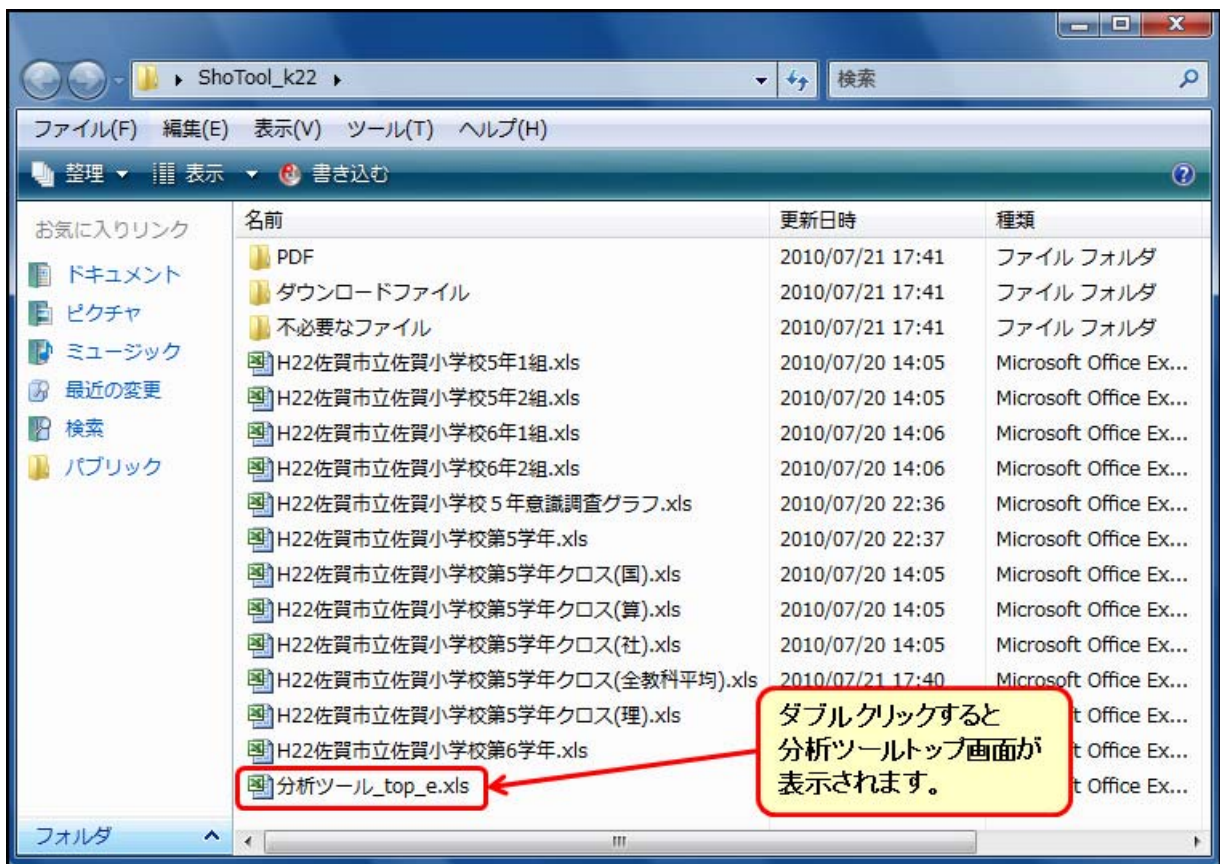


図35 分析ツールが入ったフォルダの中身

このあと、図36のような分析ツールトップ画面が表示されます。セキュリティの警告表示が出ていると思いますので、オプションをクリックしてください。

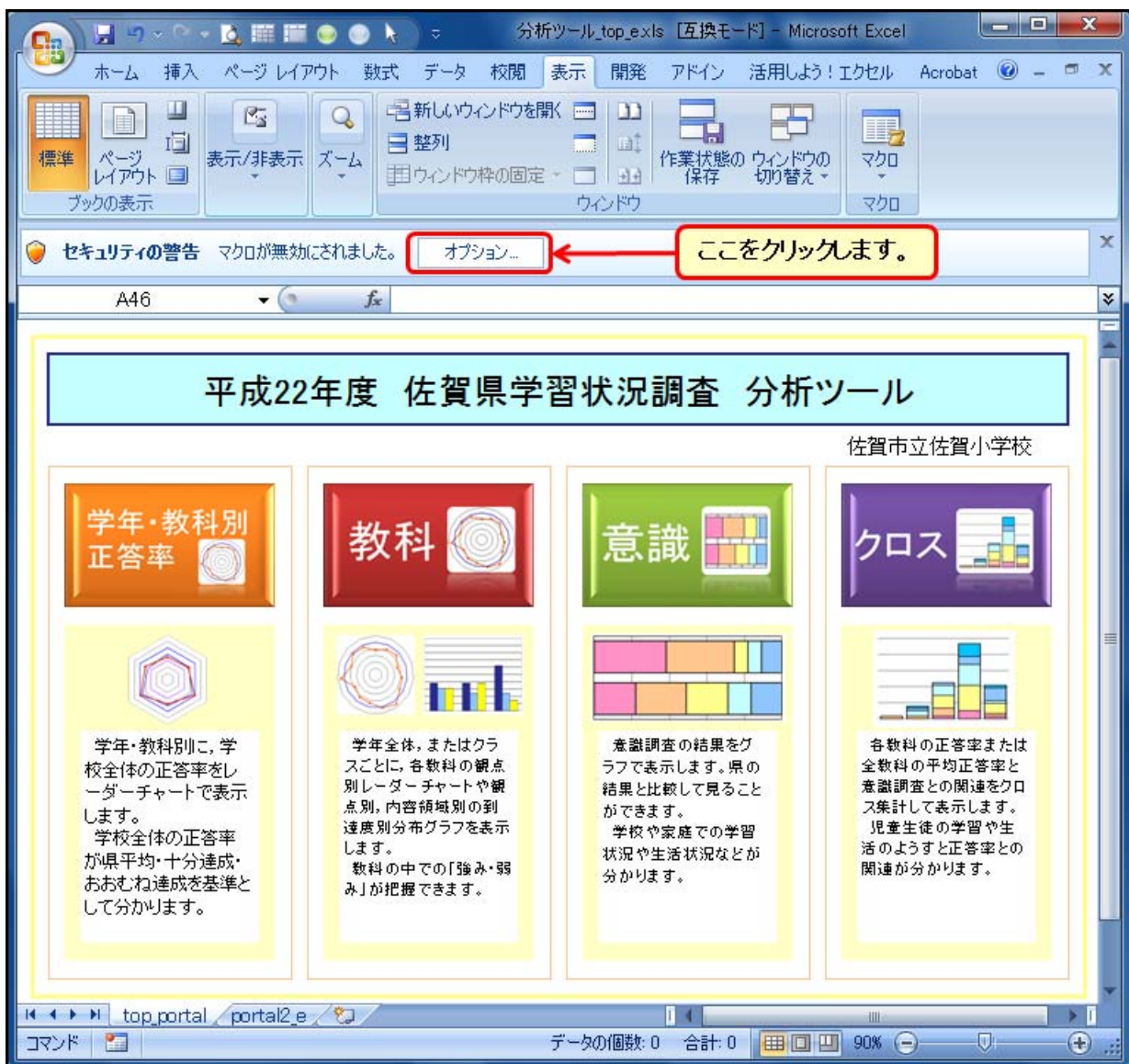


図36 分析ツールトップ画面におけるセキュリティの警告

「オプション」をクリックすると、図31のようなマクロ機能を有効にするかどうかの確認画面が表示されますので「このコンテンツを有効にする」の左のボタンをクリックした後で、「OK」ボタンをクリックします。

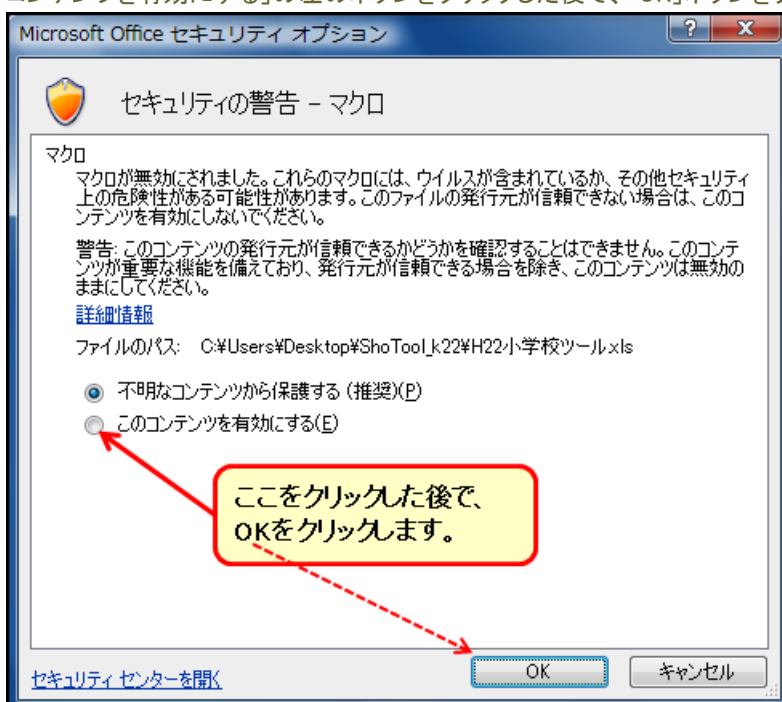


図31 マクロ機能確認画面

このあと図1のような分析ツールトップ画面が表示されます。

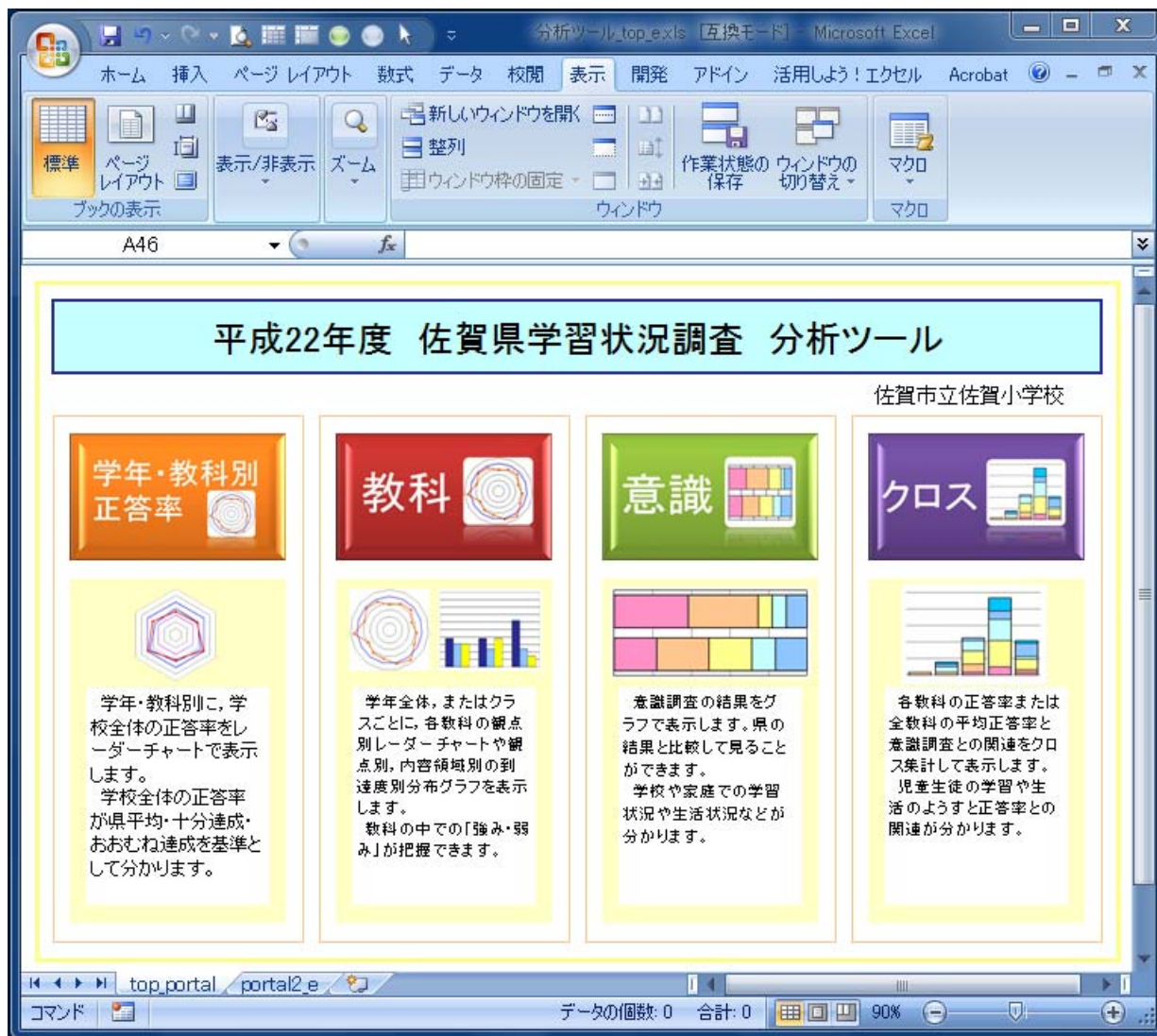


図1 分析ツールトップ画面

[↑ 目次へ戻る](#)

Q11 「分析ツール」についての問い合わせ先は？

A11 「ボタンをクリックしたけれど、反応がありません」「マクロのセキュリティはどうすればよいですか」など、「分析ツール」に関するお問い合わせは、佐賀県教育センター研究調査担当までお願いします。

電話 : 0952-62-5211(内線396)

ファックス: 0952-62-6404

メール : kenkyu@saga-ed.jp

[↑ 目次へ戻る](#)

最終更新日: 2010年7月26日